## 製品仕様

| 項目 | 内容 | | |
|---|---|---|---|
| 基準規格 | IEEE802.3ab | 1000BASE-T | |
| | IEEE802.3u | 100BASE-TX | |
| | IEEE802.3 | 10BASE-T | |
| | EEE802.3x | Flow Control | |
| 適合規格 | EMI規格 | VCCIクラスB | |
| 通信速度 | 1000Mbps/100Mbps/10Mbps | | |
| ポート | 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T(RJ-45コネクタ)×8 | | |
| | オートネゴシエーション、MDI/MDI-X自動認識 | | |
| 使用ケーブル | 1000BASE-T | UTPエンハンスド・カテゴリ5e以上 | |
| | 100BASE-TX | UTPカテゴリ5以上 | |
| | 10BASE-T | UTPカテゴリ3以上 | |
| パフォーマンス | スイッチング方式 | ストア&フォワード方式 | |
| | 最大パケット転送能力(装置全体/64Byte) | | |
| | スイッチング遅延 | 1000M⇔1000M | 2.15μs(64Byte) |
| | | 100M⇔100M | 4.03μs(64Byte) |
| | | 10M⇔10M | 14.36μs(64Byte) |
| | スイッチングファブリック | | 16Gbps |
| | メモリ容量 | パケットバッファ | 2Mbits |
| | MACアドレス登録数 | | 8K(全ポート合計) |
| | MACアドレス保持時間 | | 約315秒 |
| サポート機能 | シンプルVLAN(3モード切替)、IGMPスヌーピング、BPDU/EAP透過、フローコントロール、省エネ機能、Jumboフレーム対応(9KB) | | |
| LED | Power | (緑)電源供給時に点灯 | |
| | Link/Act | (緑)リンク確立時に点灯、データ送受信時に点滅 | |
| | Speed | (緑)1000M接続時に点灯 | |
| | | (橙)100M接続時に点灯 | |
| 電源部 | 定格入力電圧 | AC100V | |
| | 定格周波数 | 50/60Hz | |
| | 定格入力電流 | 200mA | |
| | 最大消費電力 | 5.3W | |
| 環境条件 | 動作時温度 | 0~50℃ | |
| | 動作時湿度 | 5~90%(結露なきこと) | |
| | 保管時温度 | −20~60℃ | |
| | 保管時湿度 | 5~95%(結露なきこと) | |
| 外形寸法 | 161(W)×102(D)×31(H)mm 本体のみ(突起部を含まず) | | |
| 質量 | 550g 本体のみ | | |
| パッケージ内容 | CO-BSW08GTXVL2本体 | | |
| | 電源ケーブル(2 極アース端子付き アンチトラッキング対応 1.5m) | | |
| | マグネットセット(マグネット× 4、ネジ× 4) | | |
| | 壁掛け用ネジセット(アンカ× 2、ネジ× 2) | | |
| | ゴム足× 4 | | |
| | ダストカバー× 8 | | |
| | 取扱説明書(本書) | | |
| | 製品保証書(1 年) | | |

## 保証と修理について

**■ 保証について**

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

**■ 修理について**

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー(領収書、レシートなど)を添付し、商品(付属品一式とともに)をご購入された販売店へお持ちください。
修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理完了後、本商品の設定は初期化状態(工場出荷時の状態)に戻りますので、あらかじめご了承ください。

**■ 有償修理について**

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記URLに有償修理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

**http://corega.jp/repair/**

## 商品に関するご質問は…

商品についてご不明な点がある場合はコレガホームページの「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。
■よくあるお問い合わせ
コレガホームページ TOP から「サポート情報」→「よくあるお問い合わせ」の順にクリックしてください。
または、下記 URL にアクセスしてください。

**http://corega.okbiz.okwave.jp/**

解決されない場合は、コレガサポートセンタまでお問い合わせください

**■ お問い合わせ先**

**【コレガサポートセンタ】**メールサポート:下記URLをご覧ください。

**http://corega.okbiz.okwave.jp/**

**電話　045-476-6268**

**〈受付時間〉**

10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00　月~金(祝・祭日を除く)

※ サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ(http://corega.jp/)をご覧ください。
※ 本商品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、日本語版OSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。
※ サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.
※ 電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

**■ 必要事項**

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- □ 商品名
- □ シリアル番号(S/N)、リビジョンコード(Rev.)
- □ お名前、フリガナ
- □ 連絡先電話番号、FAX番号
- □ 購入店
- □ 購入日付
- □ お使いのパソコンの機種
- □ OS
- □ 接続構成
- □ お問い合わせ内容(できる限り詳しくお知らせください)

## コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

**http://corega.jp/**


## お知らせ

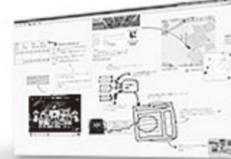
# WEB 会議サービス提供中

**初期導入費用不要、安価な運用コスト、高機能**

**次世代 Web 会議・快適 Web コラボレーションを実現する 3 つのコミュニケーション機能**

**ビデオミーティング**

快適なのに高画質・高音質。
回線環境に左右されません。

**WEB ボード**

言葉では伝えられないことも、
ビジュアルに表現し確実に伝達。

**デスクトップ画面共有**

資料プレゼン、イメージ指示で
もファイル転送が生じず快適。

**詳しくはコレガダイレクトショッピング(http://shop.corega.co.jp/)をご覧ください**


## おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

■ 輸出管理と国外使用について

- お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
- 弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

Copyright©2014 アライドテレシスホールディングス株式会社
coregaは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。

2014年11月　Rev.C



# corega CO-BSW08GTXVL2 

このたびは、「CO-BSW08GTXVL2」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。
また、お読みになったあとも大切に保管してください。

## 安全にお使いいただくためにお読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

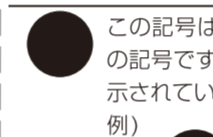
### 警告表示の説明

**⚠警告**　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意**　この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例)

「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。 記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例)

「電源プラグをコンセントから抜く」

### ⚠警告

禁止 **家庭用電源(AC100V)以外の電源は使用しないでください。**
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

強制指示 **付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは AC アダプタをほかの機器に使用しないでください。**
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

禁止 **電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。**
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルが傷んだ(芯線の露出・断線など)状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

禁止 **電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。**
発熱して火災の原因となります。

**アース線またはアース端子を接続してください。**
本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

分解禁止 **本商品(AC アダプタを含む)を弊社がマニュアル等で指示する以外の分解をしたり、改造しないでください。**
感電、けが、火災、故障の原因となります。

プラグを抜く **煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

プラグを抜く **本商品(AC アダプタを含む)から異常音がしたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**

プラグを抜く **本商品(AC アダプタを含む)の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡手禁止 **濡れた手で本商品(AC アダプタを含む)を扱わないでください。**
感電の原因となります。

禁止 **雷のときは本商品(AC アダプタを含む)や接続されているケーブル類に触らないでください。**
感電の原因となります。

禁止 **小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。**
感電やけがを引き起こす原因となる場合があります。

禁止 **梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。**
窒息する原因となります。

禁止 **不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。**
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

禁止 **本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。**
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。(一般家庭、屋内向けです)これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

プラグを抜く **感電、高電圧に注意してください。**
・金属片の混入に注意してください。
・操作時は電源を切ってください(PoE 給電側からの LAN ケーブルを抜いてください)
・マニュアルをご確認ください

### ⚠注意

禁止 **本商品(AC アダプタを含む)を次のような状態で使用しないでください。**
・多段積み
・通風孔をふさぐ
(例:ジュータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ)
・前後左右、上部に十分なスペースがない
(例:収納棚や本棚などの場所に押し込む)
内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

禁止 浴室禁止 水濡禁止 **本商品(AC アダプタを含む)を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。**
- 直射日光のあたる場所
- 暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなどの温度が上がる、高温になる場所(例:発熱する装置のそばなど)
- 急激な温度変化のある場所(クーラーや暖房機のそばなど、結露するような場所)
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- 小さな金属類がある周辺
- 風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多い場所
- 水などの液体がかかる場所
- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所
- 高温、多湿、風通しの悪い場所
- 振動が多い場所
- ほこりや粉塵の多い場所
- 強風のあたる場所
- ジュータンなどを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスの発生する場所
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
  感電、火災、故障の原因となります。

(仕様に定められた環境条件下でご使用ください)

強制指示 **お手入れ可能な場所に設置してください。**
本商品(AC アダプタを含む)にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

禁止 **本商品を移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**
感電、火災の原因となります。

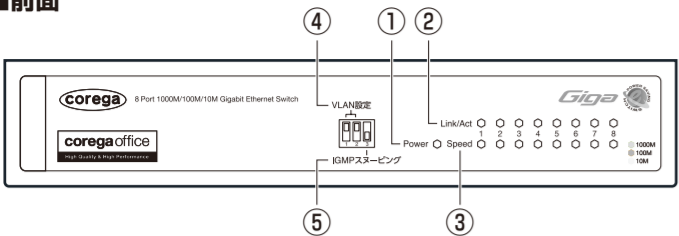
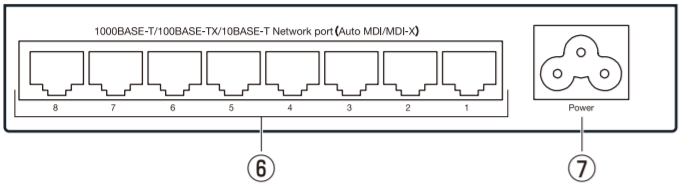
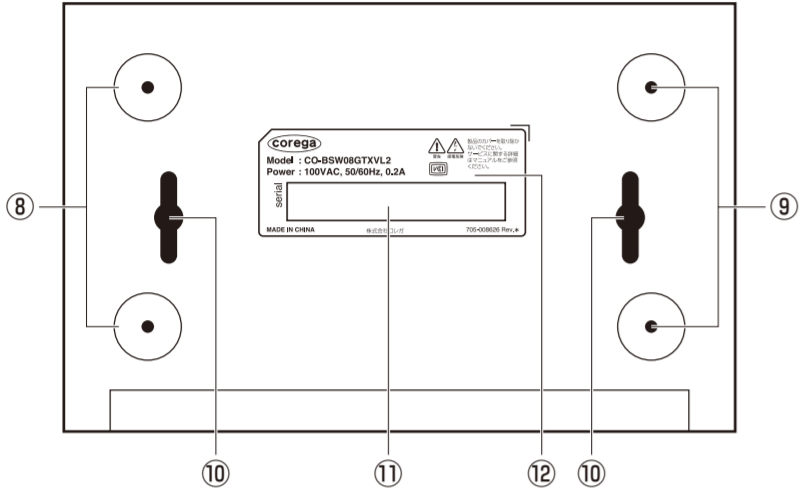
強制指示 **取扱説明書に従って、正しく設置してください。**
不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因となります。

禁止 **長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。**
火災の原因となります。

禁止 **本商品(AC アダプタを含む)に強い衝撃を与えないでください。**
故障の原因となります。

禁止 **静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。**
感電、故障の原因となります。

## 各部の名称と機能

■前面

■背面

■底面

① Power LED（緑）
電源の状態を表示します。
点灯：本体に電源が供給されています。
消灯：本体に電源が供給されていません。

② Link/Act LED（緑）
通信状態を表示します。
点灯：リンクが確立しています。
点滅：通信しています。
消灯：リンクが確立していません。

③ Speed LED（緑 / 橙）
通信速度を表示します。
点灯（緑）：1000Mbps で通信しています。
点灯（橙）：100Mbps で通信しています。
消灯：10Mbpsで通信しています。またはリンクが確立していません。

④ VLAN 設定スイッチ
シンプルVLAN機能を設定します。→P.3「シンプルVLAN機能を使用する」

⑤ IGMP スヌーピングスイッチ
IGMPスヌーピング機能を設定します。→P.3「IGMPスヌーピング機能を使用する」

⑥ 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ネットワークポート
LANケーブルを接続するためのポートです。

メモ：自動認識機能によって、接続先のポートの種類・通信速度（1000Mbps/100Mbps/10Mbps）・ケーブルタイプ（ストレート/クロス）に関係なく自動的に接続されるため、設定の必要はありません

⑦ 電源コネクタ
電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

⑧ ゴム足取り付け位置
付属のゴム足を取り付ける位置です。

⑨ マグネット取り付けネジ穴
付属のマグネットセットを取り付けるネジ穴です。

⑩ 壁掛け用ネジ穴
付属の壁掛け用ネジセットを取り付けるネジ穴です。

⑪ 製品ラベル
本商品の名称や取得承認の情報などが記載されています。

⑫ シリアル番号／リビジョン
本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、サポートセンタへのお問い合わせのときに必要となります。

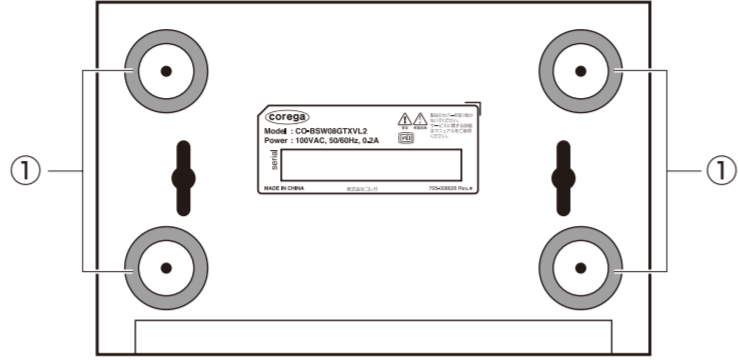
## 本商品の設置について

本書の「安全にお使いいただくためにお読みください」（P.1）をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。設置方法は、設置場所により以下の3つの方法があります。

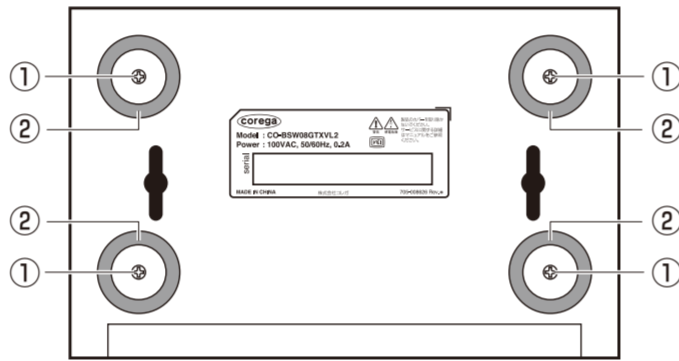
注意
- 使用中に本商品のLEDの状態が確認できる位置に設置してください。
- 本商品やケーブルの重みによって本商品が落下しないよう、確実に設置してください。
- 振動や衝撃の多い場所、不安定な場所、高所への設置はしないでください。落下によるけがや故障の原因となるおそれがあります。
- 壁掛け時の設置方向は、ネットワークポート側が下向きになる状態を推奨します。

### ■ 横置き（ゴム足を使用）

ゴム足を使用して机の上などに設置できます。

① ゴム足を貼り付けます。

### ■ マグネットで壁掛け（マグネットセットとゴム足を使用）

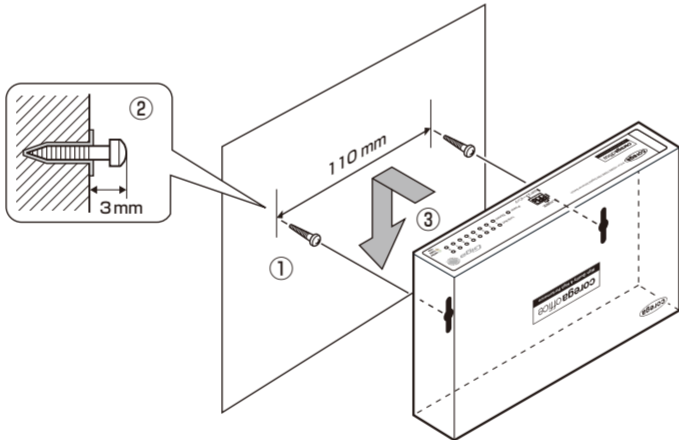
マグネットセットとゴム足を使用してスチール製のデスクなどに設置できます。

注意
- マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。磁気の影響により記録内容が消去されるおそれがあります。
- 本商品をマグネットでパソコンやディスプレイなどの電子機器に取り付けないでください。磁気の影響により故障の原因となるおそれがあります。
- 設置面の状態によってはマグネットの十分な強度が得られない場合があります。
- 設置後の取り外しの際に設置面を傷つけるおそれがあります。注意して取り外してください。

① マグネットをマグネットセットのネジで取り付けます。

メモ：ネジ頭がマグネットからはみださないように取り付けてください。

② ゴム足を貼り付けます。

### ■ ネジで壁掛け（壁掛け用ネジセットを使用）

壁掛け用ネジセットを使用して壁に設置できます。

① 壁掛け用ネジ穴の間隔（110mm）で、壁掛け用ネジセットのネジ（2 本）を壁などに取り付けます。

メモ
- 石膏ボード、ベニヤなど中空になっている壁で、ネジが取り付けづらい場合は、付属の壁掛け用ネジセットのプラスチックアンカ（2 個）を併用してください。ネジを取り付ける位置に、キリやドリルなどで穴を開けておき、プラスチックアンカをかなづちで軽く叩いて壁に埋め込みます。
- 穴はプラスチックアンカがぴったり入る程度の大きさにしてください。穴が大きすぎると、がたつきの原因になり、落下などして破損の原因になるおそれがあります。

② 壁掛け用ネジセットのネジ頭は約 3mm 残します。
③ 壁掛け用ネジ穴にネジ頭を押し込み、本体を下にスライドさせてしっかり固定します。

## LAN ケーブルの接続について

### ■ LAN ケーブルについて

- 使用できるLANケーブルはP.4「製品仕様」をご覧ください。
- LANケーブルの長さは100m以内にしてください。

### ■ 接続手順

① 本体背面のネットワークポートに LAN ケーブルを接続します。

メモ：LAN ケーブルのコネクタ部を持って、カチッと音がするまで差し込んでください。

② LAN ケーブルをパソコンなど接続先の機器の LAN ポートに接続します。

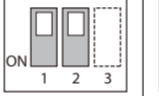
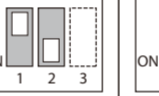
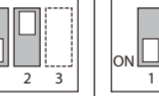
## 電源の入れ方について

注意
- 必ず本商品に付属の電源ケーブルを使用してください。付属の電源ケーブル以外は、本商品に接続しないでください。
- 本商品に付属の電源ケーブルは、本商品以外に接続しないでください。
- 本商品には電源スイッチがありません。電源プラグを電源コンセントに差し込んだ時点で電源が入りますのでご注意ください。
- 電源が入った状態のまま電源コネクタから電源ケーブルを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。
- 必ず AC100V の電源コンセントでお使いください。

① 電源ケーブルを本体背面の電源コネクタに差し込みます。
② 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
③ Power LED が点灯することを確認します。
④ パソコンなど接続先の機器の電源が入っている場合は、接続したポートの Link/Act LED が点灯・点滅することを確認します。

## 電源の切り方について

注意：電源が入った状態のまま電源コネクタから電源ケーブルを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

① 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
② 電源コネクタから電源ケーブルを抜きます。

## シンプル VLAN 機能を使用する

本体の切替スイッチで、簡単にVLAN設定可能なシンプルVLAN機能を搭載しています。コマンドや管理画面での設定は一切不要です。

注意：本商品の電源が入っていない状態で切替スイッチを操作してください。
本商品の電源が入った状態のまま切替スイッチを操作すると、設定が正しく反映されないおそれがあります。

### ■ 切替スイッチの設定

スイッチを設定するには、不要になったボールペンなど先のとがったものを使用します。
スイッチ1 とスイッチ2 の組み合わせによって、VLANのモードを設定します。

| VLANのモード | VLAN オフ | モードA | モードB | モードC |
|---|---|---|---|---|
| VLAN設定スイッチ | ON 1 2 3 | ON 1 2 3 | ON 1 2 3 | ON 1 2 3 |

### ■ モード別対応表

◎:全てのグループから通信可　○:同じグループのみ通信可

| モードA | ポート番号 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| VLANグループ1 | ◎ | ○ | ○ | | | | | |
| VLANグループ2 | ◎ | | | ○ | ○ | | | |
| VLANグループ3 | ◎ | | | | | ○ | ○ | ○ |

| モードB | ポート番号 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| VLANグループ1 | ◎ | ○ | | | | | | |
| VLANグループ2 | ◎ | | ○ | | | | | |
| VLANグループ3 | ◎ | | | ○ | | | | |
| VLANグループ4 | ◎ | | | | ○ | | | |
| VLANグループ5 | ◎ | | | | | ○ | | |
| VLANグループ6 | ◎ | | | | | | ○ | |
| VLANグループ7 | ◎ | | | | | | | ○ |

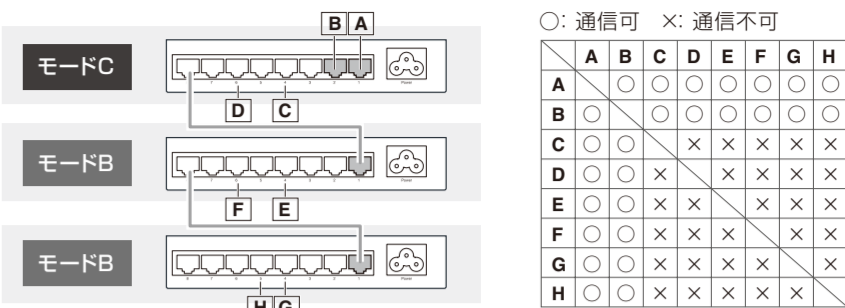
| モードC | ポート番号 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| VLANグループ1 | ◎ | ◎ | ○ | | | | | |
| VLANグループ2 | ◎ | ◎ | | ○ | | | | |
| VLANグループ3 | ◎ | ◎ | | | ○ | | | |
| VLANグループ4 | ◎ | ◎ | | | | ○ | | |
| VLANグループ5 | ◎ | ◎ | | | | | ○ | |
| VLANグループ6 | ◎ | ◎ | | | | | | ○ |

### ■ 構成例

本商品を3台使用し、3つのモードを組み合わせた場合のVLANの構成例を紹介します。
用途に合わせて設定変更し、ご使用できます。

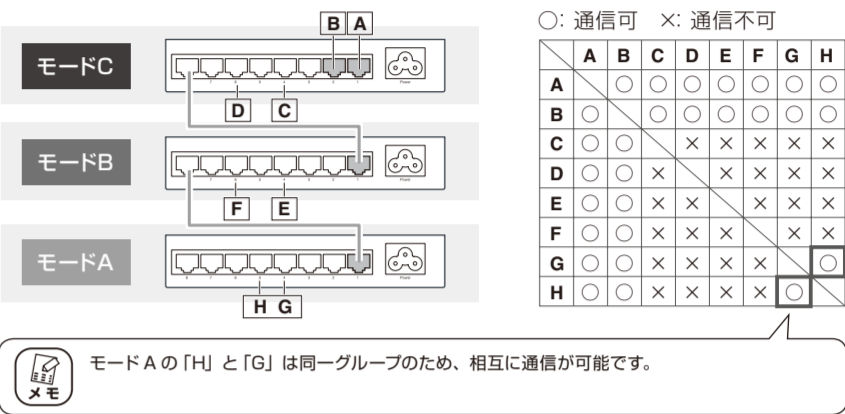
・構成例1（直列型）
モードCの本商品1台とモードBの本商品2台を直列に接続した例

○: 通信可　×: 通信不可

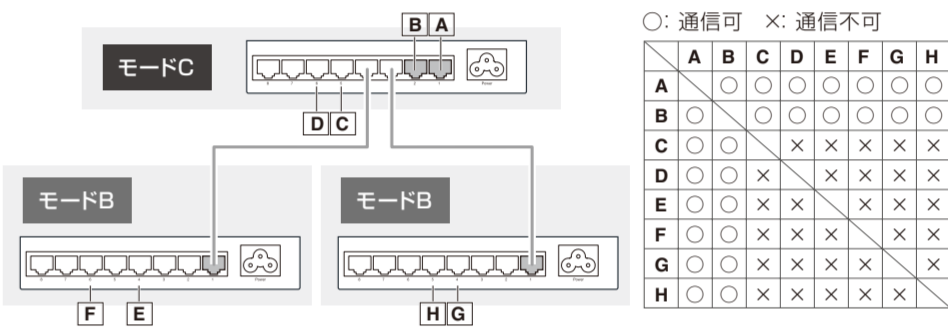
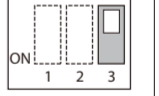
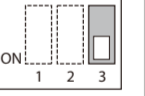
| | A | B | C | D | E | F | G | H |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| B | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| C | ○ | ○ | | × | × | × | × | × |
| D | ○ | ○ | × | | × | × | × | × |
| E | ○ | ○ | × | × | | × | × | × |
| F | ○ | ○ | × | × | × | | × | × |
| G | ○ | ○ | × | × | × | × | | × |
| H | ○ | ○ | × | × | × | × | × | |

・構成例2（直列型）
モードCの本商品1台とモードBの本商品1台とモードAの本商品1台を直列に接続した例

○: 通信可　×: 通信不可

| | A | B | C | D | E | F | G | H |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| B | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| C | ○ | ○ | | × | × | × | × | × |
| D | ○ | ○ | × | | × | × | × | × |
| E | ○ | ○ | × | × | | × | × | × |
| F | ○ | ○ | × | × | × | | × | × |
| G | ○ | ○ | × | × | × | × | | ○ |
| H | ○ | ○ | × | × | × | × | ○ | |

メモ：モードAの「H」と「G」は同一グループのため、相互に通信が可能です。

・構成例3（並列型）
モードCの本商品1台とモードBの本商品2台を並列に接続した例

○: 通信可　×: 通信不可

| | A | B | C | D | E | F | G | H |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| B | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| C | ○ | ○ | | × | × | × | × | × |
| D | ○ | ○ | × | | × | × | × | × |
| E | ○ | ○ | × | × | | × | × | × |
| F | ○ | ○ | × | × | × | | × | × |
| G | ○ | ○ | × | × | × | × | | × |
| H | ○ | ○ | × | × | × | × | × | |

## IGMP スヌーピング機能を使用する

マルチキャストを効率的に転送できます。
例えば動画のストーリーミング時などにトラフィック負荷が軽減されます。

注意：本商品の電源が入っていない状態で切替スイッチを操作してください。
本商品の電源が入った状態のまま切替スイッチを操作すると、設定が正しく反映されないおそれがあります。

### ■ 切替スイッチの設定

スイッチを設定するには、不要になったボールペンなど先のとがったものを使用します。
スイッチ3によって、IGMPスヌーピング機能の有効、無効を設定します。

| 機能の状態 | 無効 | 有効 |
|---|---|---|
| 切替スイッチの状態 | ON 1 2 3 | ON 1 2 3 |

## トラブルシューティング

「通信できない」・「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

### ■ Power LED は点灯していますか？

Power LEDは、本商品に正しく電源が供給されている場合に点灯します。Power LEDが点灯しない場合は、以下のことなどを確認してください。

- 電源ケーブルに断線がないことを確認してください。
- 電源ケーブルが本商品の電源コネクタに正しく差し込まれていること、電源プラグが電源コンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。
- 正しい電源・電圧のコンセントを使用していることを確認してください。

### ■ Link/Act LED は点灯または点滅していますか？

Link/Act LEDは接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯または点滅します。Link/Act LEDが点灯または点滅しない場合は、以下のことなどを確認してください。

- 接続先の機器の電源が入っていることを確認してください。また、パソコンに取り付けられているLANアダプタに障害がないこと、LANケーブルがLANアダプタに正しく接続されて通信可能な状態にあることなどを確認してください。
- 特定のポートが故障している可能性もあります。LANケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作することを確認してください。
- LANケーブルが正しく接続されていること、正しいLANケーブルを使用していること、LANケーブルが断線していないことなどを確認してください。また、LANケーブルの長さが制限を超えていないことなどを確認してください。2つのネットワーク機器と直接リンクを形成するLANケーブルは最長100mと規定されています。
- LANケーブルに問題がないことを確認してください。LANケーブルの不良は外観からは判断しにくいため（結線は良いが特性が悪い場合など）、ほかのLANケーブルに交換してみてください。
-